

I. 出エジプト記第30章の聖なる塗り油としての複合の膏油(聖なる塗り油)の予表の意義は、宇宙の創造の意義よりも大きいです。

出30:22 さらに、エホバはモーセに語って言われた、23「あなたはまた、最も良い香料を取りなさい。すなわち、流れる没薬五百シケル、かおり高い肉桂をその半分、すなわち二百五十シケル、におい菖蒲二百五十シケル、24 桂枝五百シケルを聖なる所のシケルで取り、またオリーブ油一ヒンを取りなさい。

25 あなたはそれを聖なる塗り油に、すなわち香油を調合する者のわざにしたがって複合して、かおり高い膏油に作らなければならない。それは聖なる塗り油である。

神の永遠の意図は単に私たちに贖い主を与え、あるいは天のマナと生ける水で私たちを供給することではありません。神の永遠の意図は、彼がすべてを含む複合の霊として、すなわち神性、人性、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活、昇天を含むその霊として、私たちに到達するということです。このすべてはブレンディングされて複合の膏油を形成し、この膏油は神の選ばれ贖われた民を油塗るためです。

II. 聖なる塗り油、すなわちオリーブ油と四つの香料の複合された膏油は、イエス・キリストの霊の満ち満ちた予表です。この霊は、キリストが死と復活を通して成った、手順を経た三一の神の複合の、すべてを含む、命を与える霊です：

ピリピ1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことが私にとって救いとなることを知っているからです。

A. この複合の塗り油の成分の意義は、以下のとおりです：

1. 流れる没薬は、葬りの時に用いられる香料であり、キリストの尊い死を表徴します：
 - a. 没薬はまた鎮痛剤として用いられて、死の苦難を軽減させました。主イエスが十字架につけられていた時に、没薬を混ぜたぶどう酒が与えられたのは、彼の苦痛を軽減させるためでした。
 - b. 没薬はまた不適切な分泌物を出す体をいやすのにも用いることができました。私たちの人生の中には、多くの不適切な分泌物がありますが、主の十字架上の死はこの問題を正します。
2. かおり高い肉桂は、キリストの死の甘さと効力を表徴します：

ローマ8:13 なぜなら、もし肉にしたがって生きるなら、あなたがたは死ななければならないからです。しかし、その霊によって体の行ないを死に渡すなら、あなたがたは生きます。

- a. 肉桂は、衰弱した心臓を増強するのに処方されました。
- b. 私たちがその霊の中の主の死を私たちの内なる存在に適用するとき、私たちの心は増強されて、私たちを主の中で幸いにし喜ばせます。

ピリピ4:4 主の中でいつも喜びなさい。私は繰り返して言います。喜びなさい。

ネヘミヤ8:10 …悲しんではならない。エホバを喜ぶことこそ、あなたがたの力であるからだ。

3. におい菖蒲は、沼あるいは泥の場所で上に生長する葦であり、キリストの尊い復活を表徴します。

主は沼地の中へと、死の状況の中へと入れられました。復活の中で起き上がり、立ち上がりました。ですから、菖蒲はキリストの尊い復活を表徴します。

エペソ2:6 キリスト・イエスの中で、私たちを彼と共に復活させ、彼と共に天上で座らせてくださいました。

コロサイ3:1 こういうわけで、もしあなたがたがキリストと共に復活させられたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストがいて、神の右に座しておられます。

I ペテロ1:3 …イエス・キリストの死人の中からの復活を通して私たちを再生し、生ける望みを持たせ、

4. 桂枝は、古代に虫や蛇を駆逐するのに用いられ、キリストの復活の駆逐する力を表徴します。桂枝はすべての邪悪な「虫」を駆逐し、特に古い蛇である悪魔を駆逐します。

ピリピ3:10 キリストと彼の復活の力と彼の苦難の交わりとを知り、彼の死に同形化されて、

5. オリーブ油は、複合の膏油のベースとして、複合の霊のベースとしての神の霊を表徴します。

創1:2 しかし、地は荒廃し、また空虚になり、そして暗やみが深い淵の面にあった。そして、神の霊が水の面を覆い抱いていた。

B. 四という数は人をかしらとする被造物を表徴し、一という数は唯一の神を表徴するので、四つの香料は神の創造におけるキリストの人性を表徴し、一ヒンのオリーブ油は彼の神性を持つ唯一の神を表徴します。こういうわけで、オリーブ油と四つの香料のブレンドは、複合の霊における、神と人、神性と人性の複合、ミングリングを表徴します。

エゼキエル1:5 また、その真ん中から四つの生き物の姿が出て来た。それはこのような外観であった。彼らは人の姿を持っていた。

申4:35 あなたにこれらの事が示されたのは、エホバこそ神であって、彼をほかにしてはないことを、あなたが知るためである。

レビ2:4 あなたがささげ物として、かまどで焼いた穀物のささげ物を献げるとき、それはきめの細かい小麦粉によるもので、油を混ぜ合わせたパン種のない輪型の平らなパン、あるいは油を塗ったパン種のない極薄のパンでなければならない。

FN:キリストの人性は神聖なミングリングを通して、最高水準に引き上げられました。キリストは神性の中で神聖な属性を持っており、これらの神聖な属性は彼の人性の美德を通して、それをもって、その中で表現されます。これはイエス・キリストの卓越性です。…穀物のささげ物において、油ときめの細かい小麦粉はミングリングされ、分離されることはできません。ですから、きめの細かい小麦粉を食べることは、油を食べることです。レビ記2章の絵は、私たちがキリストの人性で養われ、こうして彼の人の生活を経験する道が、その霊によることを強く示します。

C. オリーブ油と四つの香料がすべて、圧搾あるいは切られることの過程を通して用意されたことは、神の霊がキリストの苦難を通してキリストの霊となったことを表徴します。

マタイ26:36 それから、イエスは彼らと共にゲッセマネ(油搾りを意味する)と呼ばれる場所に来て、弟子たちに言われた、「私が向こうへ行つて祈っている間、ここに座っていなさい」。

ローマ8:9 しかし、確かに神の霊があなたがたの中に住んでいるなら、あなたがたは肉の中にいるのではなく、霊の中にいるのです。もしだれでもキリストの霊を持っていないなら、その人はキリストのものではありません。

複合の膏油も…すべてを含みます。…このすべてを含む複合の中に、オリーブ油、没薬、肉桂、菖蒲、桂枝があります。これは、膏油によって予表される複合の霊の中に、私たちが神性、人性、キリストのすべてを含む死、キリストの死の効力を見ることができるとを示します。さらに、私たちはキリストの尊い復活と彼の復活の力を見ることができます。これらの要素はすべてキリストの霊の中に含まれています。

私たちがみな、今日すべてを含む霊は、複合の膏油として、手順を経てすべてを含む霊と成り、私たちに到達した三一の神にほかならないことに深く印象づけられますように。

旧約には神の霊を表徴するオリーブ油があります。最終的に、幕屋が建造され、祭司が用意を整えた後、オリーブ油だけでなく、複合の膏油がありました。これは、私たちが神の霊だけでなく、キリストの霊も持っていることを示します。

D. さらに、四つの香料の分量が、それぞれ三つの全体的な五百シケルの単位であり、中間の五百シケルが二つの部分に分けられていたことは、復活における三一の神、第二者(御子)が十字架上の死によって「分けられた」ことを表徴します。

E. 聖書で五は責任の数ですから、複合の膏油の五つの要素と、四つの香料の三つの五百シケルの単位は、三一の神が復活において責任を担うための力、能力であることを表徴します。

マタイ25:2 そのうちの五人は愚かで、五人は思慮深かった。

FN: 五は四プラス一から成っており、それは人(四で表徴される)に神(一で表徴される)が加えられて責任を担うことを意味します。…それは、すべての信者が聖霊で満たされる責任を担うべきであることを示しています。

F. 三と五という数は神の建造と関係があるので、複合の膏油におけるこれらの数は、複合の霊の中に神の建造の要素があることを表徴します。

創6:15 それをこのように造りなさい。箱船の長さは三百キュビト、その幅は五十キュビト、その高さは三十キュビトにしなさい。

G. 以上の意義に基づいて、四つの香料とオリーブ油を複合して塗り油を作ることは、キリストの肉体と成ること、人の生活、十字架、復活、昇天の過程を通して、以上に述べた要素と神の霊とのミングリングが、複合の霊を生み出し、神の永遠の住まいを建造するためであることを表徴します。

Ⅲ. 複合の膏油、聖なる塗り油は、幕屋とそのすべての器物、祭壇とそのすべての器具、洗盤とその台、祭司たちを油塗るのに用いられ、神の神聖な定められた御旨のためにこれらすべてのものを神に対して聖とし、分離し、聖別しました:

出30:26 それをもって、あなたは次のものに油塗らなければならない。すなわち、集会の天幕と証しの箱、27 机とそのすべての器具、また燭台とその器具、また香壇、28 また全焼のささげ物の祭壇とそのすべての器具、また洗盤とその台である。29 こうして、あなたがこれらを聖別するなら、それは最も聖なるものとなる。またそれらに触れるものもすべて聖なるものとなる。30 あなたはアロンとその子たちに油を塗り、彼らを聖別して、私に祭司として仕えさせなければならない。

I ペテロ1:2 すなわち、父なる神の予知にしたがい、その霊の聖別の中で、イエス・キリストの血に対する従順と、彼の血の注ぎへと選ばれた人たちへ。恵みと平安があなたがたに増し加わりますように。

A. この膏油が表徴するのは、三一の神が、キリストの肉体と成ること、十字架、復活を通して手順を経て究極的に完成され、すべてを含む複合の霊と成って、彼の選ばれ贖われた人々に到達し、ご自身をもって彼らを油塗り、ご自身を彼らと一にならせ、彼らを彼と一にならせるということです。

I ヨハネ2:20 あなたがたは聖なる方から油塗りを受けているので、あなたがたすべては知っています。27 あなたがたの中には彼から受けた油塗りが住んでいるので、あなたがたは、だれにも教えてもらう必要はありません。彼の油塗りが、すべての事をあなたがたに教えます。この油塗りは真実であって、偽りではないのですから、油塗りがあなたがたに教えたように、彼の中に住んでいなさい。

II コリント1:21 しかし、私たちがあなたがたと共に、キリストへと堅く結び付けて、私たちに油を塗られた方は神です。

B. このような油塗りは、私たちの内側の複合の霊の動きであり、私たちに適用し、手順を経て究極的に完成された三一の神のすべての要素を私たちの内なる存在の中へと加え、私たちの内なる人が神聖な要素をもって神聖な命の中で成長し、私たちが神とミングリングされて一になるようにします。

この宇宙で多くの天使たちが神に反逆し、人類は墮落しました。今や地は神に敵対する反逆の状態にあります。神は地上のどこにも住まいを見いだすことはできないかのようです。しかし彼は、彼の住まいとなる多くの選びの民を持っておられます。ですから、彼は彼らに来て、ご自身を彼らと一にし、彼らを彼と一にします。神は彼らの中へと入り、彼らの間に住むことによって、彼らをご自身の住まいとさえされます。さらに、彼らは神に仕え、彼と交流し、彼と一になり、彼と共に住むことができます。これが真の聖別です。

C. 聖なる塗り油はただ一つの目的のため、すなわち、神の住まいと祭司の体系を油塗るためです。ですから、神の住まいと祭司の体系のためである人たちだけが、複合のすべてを含む霊を享受することができます。

I ペテロ2:5 あなたがた自身も生ける石として、霊の家に建造されていきながら、聖なる祭司の体系となって、イエス・キリストを通して、神に受け入れられる霊のいけにえをささげなさい。

IV. 「これは代々にわたって、私のための聖なる塗り油となる。それを人の肉に注いではならない。またその成分にしたがって、それと似たものを作ってはならない。それは聖なるものであり、あなたがたにとって聖なるものでなければならぬ」(出30:31-32):

塗り油と似たものを作ってはならないという命令は、私たちがそれを模倣すべきではないことを意味します。…ですから、私たちは真に霊のものであるか、何が模倣であるかを識別する必要があります。…ある教えの影響のゆえに、多くのクリスチャンはへりくだりを装います。しかしながら、このへりくだりはキリストの霊のものではありません。そうではなく、それは模倣です。…いかなる霊的な美徳も、あなた自身の努力によって模倣してはなりません。こうすることは、膏油と似たものを作ることです。神の目に、これは忌むべきことです。

A. 人の肉は、旧創造における墮落した人を指しています。肉にしたがって、古い人にしたがって生活し行動する人たちは、すべてを含む霊に分がありません。

創6:3 そこで、エホバは言われた、「私の霊は、永久には人と争わない。人は実に肉であるからだ。それで人の日数は百二十年となる」。

ガラテヤ2:16 それでも、人が義とされるのは、律法の行ないに基づいてではなく、イエス・キリストにある信仰を通してであることを知って、私たちもキリスト・イエスの中へと信じたのです。それは、律法の行ないに基づいてではなく、キリストにある信仰に基づいて義とされるためです。なぜなら律法の行ないに基づいてでは、いかなる肉も義とされないからです。

B. その成分にしたがって膏油と似たものを作ってはならないとは、私たちが天然の命の努力によって、いかなる霊的な美徳をも、すなわち複合の霊の実を模倣すべきではないことを意味します。

ガラテヤ5:22 しかし、その霊の実は、愛、喜び、平和、辛抱強さ、親切、善良、信実、
23 柔和、自制です。このような事に反対する律法はありません。

V. 「それと似たものを調合する者はだれでも、またそれを他の人に付ける者はだれでも、民から断たれる」(出30:33):

A. ここの他の人は、祭司ではない人を指しています。

B. 神の目に、肉にしたがって、古い人にしたがって生きる人たちは、他の人と考えられます。

エペソ4:17 こういうわけで、私はこの事を言い、また主の中で証しをします。もはやあなたがたは、異邦人が彼らの思いのむなしさの中を歩くように、歩いてはなりません。18 彼らは、理解することで暗くなり、彼らの中にある無知のゆえに、その心のかたくなさのゆえに、神の命から遠ざけられ、19 感覚を失ってしまい、自分自身を蕩淫にゆだねて、飽くことなくあらゆる不潔を行なっています。20 しかしあなたがたは、そのようにキリストを学んだではありません。21 もしあなたがたが真に彼に聞き、そして彼の中で、イエスにあるあの実際にしたがって教えられているのであれば、

VI. オリーブ油によって表徴されている神の霊は、もはやただの油ではなく、今やいくつかの成分が複合されている油です。この事に関して、ヨハネ第7章39節は言います、「イエスはこれを、彼の中へと信じる者たちが受けようとしているその霊について言われたのである。まだイエスの栄光が現されていなかったのので、その霊はまだなかったからである」:

- A. この意味は、主の栄光が現される前(すなわち、彼の復活の前)、複合の霊はまだなかったということです。キリストが復活した後に、そのような霊の複合あるいはブレンドが完成されました。
- B. この霊は神の霊であったとき、神聖な要素しか持っていませんでした。この霊はキリストの肉体と成ること、十字架、復活を通して、イエス・キリストの霊と成った後、神聖な要素と人に属する要素の両方を持ち、キリストの肉体と成ること、十字架、復活のすべての本質と実際を伴うようになりました。
- C. 今や、聖なる塗り油が予表するこのすべてを含む複合の霊は、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給であり、キリストのからだの供給です。この供給によって、私たちはからだの中で、からだを通して、からだのためにキリストを生きて、キリストを大きく表現することができます。

ピリピ1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことが私にとって救いとなることを知っているからです。20 そこで、私の切なる期待と希望は、私がどんな事にも恥じることなく、かえっていつものように、あらゆる事で大胆になって、生きるにも死ぬにも、今なおキリストが、私の体において大きく表現されることです。21 なぜなら、私にとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。

一見して、パウロは獄にいました。実は、彼はからだの中にいたのです。投獄は、彼をからだから孤立させたり、からだの供給から断ち切ったりしませんでした。パウロは、自分はからだの中におり、からだの各肢体が自分に供給し、支え、共に立っているというはっきりした感覚を持っていました。

VII. 私たちは信者として、複合の膏油で、すなわちすべてを含む霊で油塗られています。詩篇第133篇2節は、塗り油がどのようにアロンの頭から彼の髭(ひげ)に流れ下り、それから彼の衣のすそに流れ下ったかを描写しています。これは、からだ全体がその霊で油塗られていることを表徴します:

詩133:1 見よ、何とすばらしく、何と喜ばしいことであろう。兄弟たちが和合して住んでいる!

2 それは、頭に注がれた尊い油が髭に、アロンの髭に流れ下り、彼の衣のすそに流れ下るようだ。

- A. 一の立場とは、聖なる塗り油としての手順を得た三一の神、複合の霊が、私たちの存在に適用されることです。
- B. 私たちは膏油によって「塗られる」ために、召会と一でなければなりません。このようにすれば、私たちは自然に塗り油とそのすべての要素の適用を享受します。この膏油が適用されることによって生み出される一は、何とすばらしいことでしょう!

経験:ビジネス・ライフ編

- ① 聖なる塗り油、オリーブ油と四つの香料から成る複合された膏油は、新約におけるイエス・キリストの霊であり、満ち溢れる供給を含んでいます。没薬は苦痛を軽減する鎮痛剤であり、また不適切な分泌物を出す体をいやす効果もあります。
- ② ビジネス・ライフにおいて、多くの苦難の中で、あなたの心の中から、不平不満、焦り、激怒、わめき、ののしり、高ぶり、不信仰などの不適切な分泌物が出てきます。キリストの尊い死を表徴する没薬は、苦難の中のあなたの痛みを和らげ、同時に不適切な分泌物を対処する効力があります。あなたは主の御名を呼び、イエス・キリストの霊の供給に開き、この素晴らしい効果を享受してください。そうすればあなたは、調整され、正されます。**エペソ4:31** すべての苦さ、憤り、激怒、わめき、ののしりを、すべての悪意と共に、あなたがたから除き去らせなさい。
- ③ また、複合の塗り油の中の肉桂(キリストの死の甘さと効力)は衰弱したあなたの心を増強し、主の中であなたを幸いにする力があります。パウロは牢獄の中でも何事にも恥じることなく、喜びを維持し、キリストを大きく表現することができました。あなたの苦難の環境は、パウロの牢獄の環境よりもはるかに容易であるでしょう。クリスチャンはいつも主の中で、悲しみではなく喜びを維持すべきです。
- ④ におい菖蒲はキリストの尊い復活を表徴し、桂枝は虫や蛇を駆逐するキリストの復活の力を表徴します。サタンは、あなたの外側にいる外敵であるだけでなく、あなたの内側の墮落した性質の中に住む内敵でもあります。あなたが主の御名を呼び、イエス・キリストの霊を吸い込めば、あなたの心の中の虫や蛇を駆逐し、遠ざけることができます。ハレルヤ!
- ⑤ 複合の塗り油は、責任を担うための力を含んでいます。以下のメッセージを読んでください。
オリーブ油と四つの香料がすべて、圧搾あるいは切られることの過程を通して用意されたことは、神の霊がキリストの苦難を通してキリストの霊となったことを表徴します。さらに、四つの香料の分量が、それぞれ三つの全体的な五百シケルの単位であり、中間の五百シケルが二つの部分に分けられていたことは、復活における三一の神、第二者(御子)が十字架上の死によって「分けられた」ことを表徴します。聖書で五は責任の数ですから、複合の膏油の五つの要素と、四つの香料の三つの五百シケルの単位は、三一の神が復活において責任を担うための力、能力であることを表徴します。
- ⑥ 在職者として、あなたは会社の利益を上げることに貢献して収入を得ていますので、当然あなたの業務には重い責任を伴います。多くのビジネス・パーソンは、この責任の重さのゆえに、苦しんでおり、それから一時的に解放されるために、仕事の後、お酒を飲みに行きます。しかし、主に感謝します。複合の霊の中には、責任を担う力が含まれています。あなたにとって重要なことは、i) 召会生活、キリストのからだの生活の中にとどまること、ii) キリストのからだの中を流れているその霊の満ち溢れる供給にあずかることです。そうすれば、あなたはビジネス・ライフの中で、主によって責任を果たすことができるので、優秀な社員になることができます。

196 その霊の豊満—イエス・キリストの霊

1. いまやかみのれいは、主イエス・キリストのれい；
死と復かつのしん・人，栄光受けたそのれい。
2. 昇天した主イエスより，その霊，わが霊にくだり，
かれの実さいすべて，わがけいけんとなす。
3. イエス・キリストの霊は，すべてのせい分ふくむ；
しん性，じん性があり，人生，えいこうがある。
4. 死のこうのうと苦難，復かつのたい能，しょう天，
御座，権威，おうこくも，みなその霊はふくむ。
5. すべての成分持つ霊，わが霊にあり運こうす；
かれのあぶら塗りで，主のほう富きょう受す。
6. すべてふくむれいは，われのすべての秘けつ；
わがうちではたらき，かみをすべてとなす。

圣灵的丰满—耶稣基督的灵

1. 今日我们神的灵，成了耶稣基督灵；
死而复活的的神人，得荣升天，此灵成。
2. 从那升天的耶稣，这灵降到我灵里，
使祂一切的实际，都成我们的经历。
3. 这个耶稣基督灵，包含一切的成分；
神、人二性其中存，人生、神荣也藏隐。
4. 死的功能及受苦、复活大能并升天、
宝座、权柄和国度，全都在这灵中含。
5. 凭这一切的成分，这灵运行在我灵；
藉祂膏油的涂抹，我得享受主丰盛。
6. 这个包罗万有灵，是我一切的秘诀；
多方作工在我里，使神作我的一切。

242 FULNESS OF THE SPIRIT-AS THE SPIRIT OF JESUS

- 1 The Spirit of God today
The Spirit of Jesus is,
The God-man who died and rose,
Ascending to glory His.
- 2 'Tis from such a Jesus came
The Spirit of Jesus to us,
To make His reality
Experience unto us.
- 3 The Spirit of Jesus has
All elements human, divine,
The living of man in Him
And glory of God combine.

- 4 The suff'ring of human life,
Effectiveness of His death,
His rising and reigning too
Are all in the Spirit's breath.
- 5 With all these components true
His Spirit in us doth move,
And by His anointing full
The riches of Christ we prove.
- 6 This Spirit of Jesus doth
Encompass both great and small;
Inclusively He doth work
In us, making God our all.